

提出順	15	発言順	15	令和 6 年 2 月 2 日
				午前・午後 9 時 13 分受領

(2 枚中No. 1)

2024年 2月 2 /日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 3月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	災害時の避難所運営に女性の視点を		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

- 1 市の防災会議に女性委員をふやす考えはあるか。
- 2 全避難所へ女性職員を配置し、女性のニーズを聞く方針になっているか。
- 3 避難所の運営に女性を積極的に入れるべきではないか。また、運営に当たる女性リーダーの養成講座などを行う考えはあるか。
- 4 男女別の洋式トイレの設置、女性の更衣室、授乳室などプライバシーに十分配慮した設営になっているか。
- 5 避難所に洗濯機・乾燥機をセットで設置する連携協定を事業者と結べないか。

提出順	15	発言順	15	令和 6 年 2 月 2 / 日
				午前・午後 9 時 13 分受領

(2 枚中No. 2)

2024年 2月 2 / 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	第 9 期介護保険事業計画について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

- 1 政府の訪問介護報酬引き下げ方針が示された。引き下げられた場合の市内訪問介護事業所への影響はあるのか。
- 2 ホームヘルパーは全国的に人手不足で、有効求人倍率が 15 倍を超える (2022 年) とのことだが、安曇野市ではヘルパーが足りているとのこと。その理由について伺う。
- 3 介護保険料改定において、介護給付費準備基金充当の予定は。
- 4 高齢化率の高い明科地域 (39.4%) には地域包括支援センターがない。イベントなど人の集まる時だけでなく、日常的に相談できる体制づくりが必要ではないか。
- 5 認知症高齢者支援と認知症の理解と予防に向けた取り組みは。
 - ・認知症カフェの普及推進や本人ミーティングの検討について
 - ・認知症サポーター養成講座受講後のステップアップ講座の後の活動について
 - ・小学校・中学校・高校などでの認知症サポーター養成講座の取り組みについて
 - ・認知症 コーディネーターの養成と各介護事業所への配置について
大牟田市の